

# 画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇様（女）	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日（検査時 51 歳）
臨床診断	XX 月 XX 日、交通事故外傷にて頸椎捻挫 左硬膜下血腫で当院転院。 最近、時に両側上肢しびれあり。		
検査目的	専門医によるチェックをお願いします。		
臨床情報	特にありません。		
部位/モダリティ	頸椎 / MR	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	/	病棟	
希望対応	通常		
読影担当医	〇〇 〇〇		
読影所見	<p>右 C6/7 椎間孔に T2 強調像において、脳脊髄液と同等の高信号域を認めます。偽髄膜瘤形成を疑います。</p> <p>右 C6/7 椎間孔において右 C7 神経根の描出が不良であり、神経根引き抜き損傷の可能性があります。</p> <p>左 C5/6 椎間孔にも小さな偽髄膜瘤形成を疑う所見を認めます。神経学的所見と併せてご評価ください。</p> <p>頸椎の後方配列は整です。</p> <p>椎間板ヘルニア、有意な頸部脊柱管狭窄、椎間孔の狭窄は認めません。</p> <p>椎体骨折、脊柱管内血腫、脊髄損傷を疑う所見は指摘できません。</p> <p>その他、有意な所見はありません。</p>		
読影診断	<p>・右 C6/7、左 C5/6 椎間孔の偽髄膜瘤形成疑い</p> <p>・右 C7、左 C6 神経根引き抜き損傷疑い</p> <p>読影医：〇〇 〇〇</p>		

